令和4年度 大阪府立渋谷高等学校 第3回 学校運営協議会

【日時】 令和5年 2 月 24 日（金） 11:00～12:00
【場所】 会議室
【出席者】 佐藤琢志委員、奥村昌也委員、平田朋子委員、染川弘委員、上垣真起子委員、
室留圭二委員、向井幸一校長、田地浩教頭、加藤知信事務長、上嶌伸次首席、
元田綾子首席、桝井俊彦教務主任、77 期生徒有志

【次第】
1，会長挨拶
2，校長挨拶
3，協議
1） 意見書について
2） 令和4年度学校評価（案）について
3） 令和5年度学校経営計画（案）について
4，現状報告（77期生の発表を含む）
5，その他

【議事録】（●事務局 ○協議会委員）（司会 佐藤会長）
3，協議
1） 意見書について
司会：意見書の提出はあるか。
教頭：意見書の提出はない。意見書の提出方法については、工夫をしていく。

2） 令和4年度学校評価（案）について
校長：学校評価案については、学校教育自己診断の実績値を参考に作成している。
3点特徴的な傾向を説明した。
①家庭での学びのモチベーションが少し上昇した。
②生徒会活動やクラブ活動に関わる項目で減少が目立った。
③ホームページの更新については、昨年度同様課題のままである。
○：命の大切さ並びに人権の大切さに関わる数値が減少した。
●：人権に関する講演会を毎年していますが、今回生徒にアンケートを取る時期がずれてしまい、その影響が数値に反映された状況です。
○：先生方の交流が少なくなっているのは残念である。
●：コロナ感染が収束すれば、学校間交流の機会は増えてくると思います。
○：ICT 機器の活用について、それほど数値が高くない。
●：学年・教科によって、ICT 機器やクロムブックの利活用に温度差があるのが現状です。
○：生徒たちには、情報や ICT にかかるスキルを身につけさせて欲しい（要望）。
→協議会の承認を得る。

3) 令和5年度学校経営計画(案)について
校長:スクールミッションは委員会にすでに提出済みで、委員会からの最終決定を待っています。提出したスクールミッションを視野に入れ、来年度の学校経営計画を作成した。概ね、昨年度のものを踏襲しているが、主な変更項目は次の3点になっています。
一つは、家庭での学習時間を増加させること。二つめは、全校一斉退庁日を推進すること。
最後に、地域連携の強化をめざし、渋高便りの発行を増やすこと。以上となっています。
〇ホームページの更新やメルマガの更新が遅れている。
●速やかに更新していきます。
→協議会の承認を得る。

4、現状報告
校長:本年度の学校説明会を振り返り、参加された人数を見てみると、来年度の入試選抜もなんとか定員に達すると見込んでいる。

77期生による発表(●事務局　〇協議会委員　△生徒有志)
△:1年生の総合的な探究の時間の取組みが「福祉秦野」でも紹介されました。その活動の様子を発表します(詳細は省いています)。
【内容】(15 分)
・総合的な探究の手法から実践を学ぶ
・G-pro(ジープロ)の紹介:7つのゼミ・グループに分かれて進路を探究する
・成果と課題の振り返り
【動画】(7 分)
・7つのゼミ・グループが作成した動画を放映し、地域貢献や課題解決につながった様子を紹介
【質疑応答】(8 分)
・生徒有志と協議会委員との意見交流
【代表的な質問と意見】
〇:総合的な探究の時間を振り返り、学校外での活動をして良かったこと、自分の力になったことは何ですか。
△:校外での課題改善に向けて活動できたこと、地域のために行動できたことが良かった。
△:人から何かを聞き出す能力が身についたと思います。
〇:ありがとうございました。
△:ありがとうございました。

5, その他(協議会委員より意見)
・学校の特徴を出して、魅力発信をお願いしたい。
・何が目的で渋谷高校を受験するのか、ぜひとも把握して欲しい。
・公立高校と私学との違いを意識して、学校の魅力を発信して欲しい。

以上